

その他



土砂崩れの巻き込まれ



Google ストリートビューより(震災前) ↑



隅角部に溶接部がない(円弧)タンクは、
損傷が見つからなかった

まとめ

- 本調査で見たタンクの多くで側壁に損傷があるため、バルジングによる被害と考えられるが、数か所のタンクでは、スロッシングも同時に発生している可能性が考えられる。
- タンクの側壁の隅角部を固定(過去の補修)していると、側板中央部の大きな開口の損傷につながる可能性があると考えられる。
- 数か所のタンクで底板の固定金具のズレが確認された。
- 周辺で土砂崩れが発生しているタンクが数か所確認された。地盤状態が悪い土地にタンクが設置されていると考えられる。
- 隅角部が円弧となっており溶接箇所がないタンクは、隅角部に損傷が確認されなかった。隅角部の損傷対策として効果があると考えられる。
- 横波板タイプの損傷事例が確認された。横波板タイプの設計が今後の課題である。

Aqua-TANK

能登半島地震によるステンレス製矩形タンク被害調査(概要版)

調査の目的

令和 6 年能登半島地震後、ステンレス製矩形タンクの損傷の報告があったことから、震災直後のステンレス製矩形タンクの損傷状況や被害の傾向を調査する。調査内容は、整理を行い記録するとともに、今後の Aqua-TANK プロジェクトの内容に反映させることを目的として、本調査を実施した。

調査メンバー (敬称略)

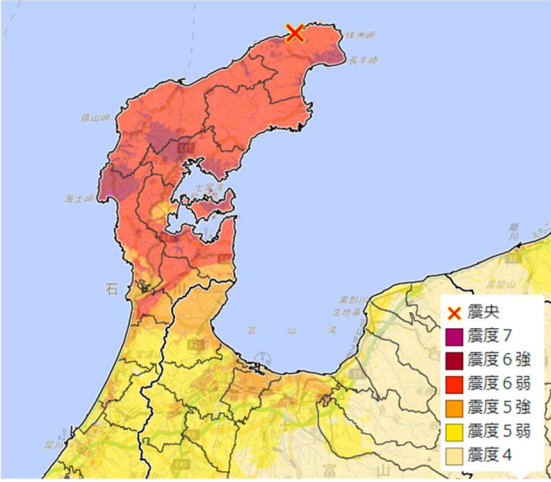
○金沢大学 名誉教授 宮島昌克
中央大学 総合政策学部 教授 平野廣和
株式会社 NJS 大嶽公康
株式会社日水コン 宮本勝利
管路技術部 部長 熊谷岳志
管路技術部 吉川嶺

調査日程

令和 6 年 2 月 6 日(火)～7 日(水)

地震概要

2024 年 1 月 1 日 16 時 10 分頃に、石川県能登地方の深さ約 16km を震源とするマグニチュード 7.6 の地震が発生し、石川県羽咋郡志賀町香能、および同県輪島市門前町走出で最大震度 7 が観測された。

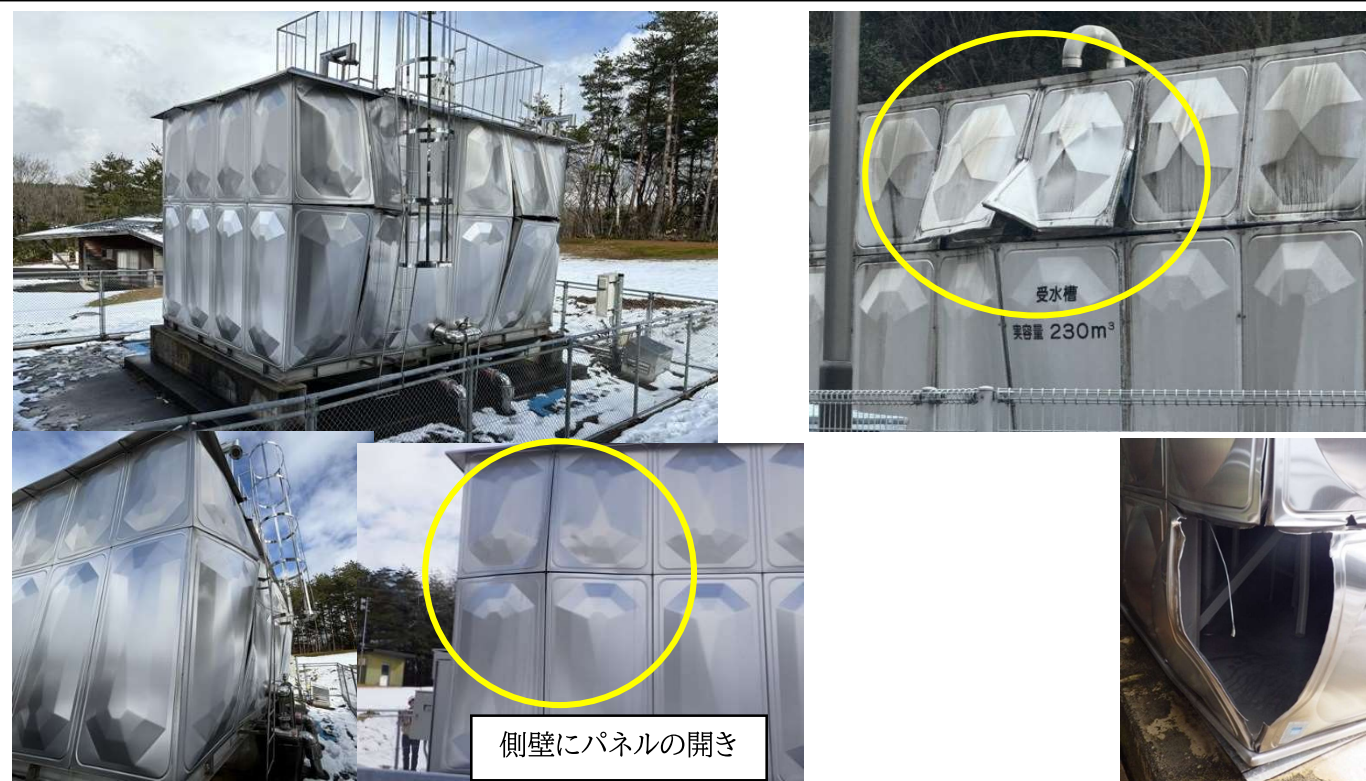


調査対象事業体 概要

事業体名	行政区域 内人口	断水戸数		断水率 (2/8)
		最大	2/8 時点	
志賀町	17,902 人	約 8,800 戸	約 2,430 戸	約 28%
珠洲市	12,332 人	約 4,800 戸	約 4,800 戸	100%
七尾市	48,658 人	約 21,800 戸	約 13,300 戸	約 61%
能登町	14,988 人	約 6,200 戸	約 5,000 戸	約 81%
輪島市	23,250 人	約 10,000 戸	約 10,000 戸	100%

被害の状況(損傷タイプ別)

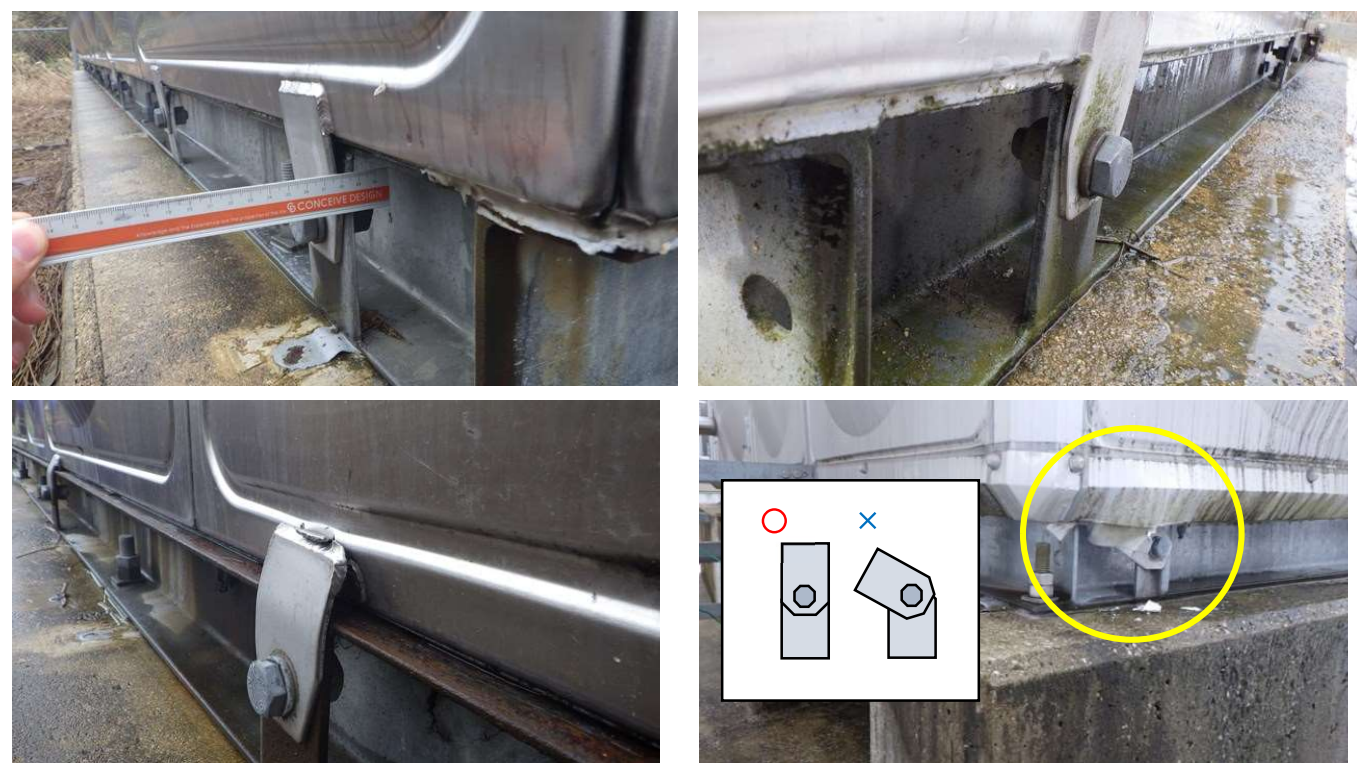
パネルの剥離



隅角部の変形



底板の固定金具のズレ・破損



横波板タイプの損傷

